

令和2年度 学校だより



令和2年4月10日（金）

御前崎市立第一小学校

学校教育目標

花いっぱい 自分 友だち 御一小

E-mail:

4月号

onichi@ed.city.omaezaki.shizuoka.jp

大丈夫！きっと乗り越えられる！「自分からみんなで」

4月7日の始業式、8日の入学式を無事に終え、令和2年度の御一小は、昨年度と同じように元気にスタートしました。子どもの安全を第一に考え、御支援くださっている保護者の皆様や地域の皆様のおかげであると、心から感謝いたします。

新型コロナウイルス感染が拡大する今、「当たり前」であることのありがたさを痛感せずにはられません。今回も、感染拡大防止策として、明日からの休校措置をとることになりました。新学期が始まって4日、新しい仲間、新しい先生と、新しい学年、新しい教室での教育活動のスタートに心躍らせて張り切っている子どもたちの姿を見るにつけ、申し訳ない気持ちでいっぱいになります。しかし、今は緊急事態です。国や県、御前崎市の方針に則り、休校措置をとる中で、感染拡大防止に努めていくことは急務です。どうぞ、御家庭でも御理解いただき、子どもたちの家庭での過ごし方について、前回の休校時の振り返りをふまえて、再度御家族で話し合ってください。

私たち人間は、みんなで話し合ったり、わかり合ったり、協力し合ったりすることができます。私は、人の力を信じたい、力を合わせて、乗り越えていきたいと考えます。大人も子ども、本校の重点目標である「自分から みんなで」を、実践していただきたいと強く願っています。

1 子どもたちが安全に過ごせるように、家庭生活の御指導をお願いします。

- ・子どもたちが家庭で安全に過ごせるように家庭内の約束の確認
- ・暖房器具、調理器具等の安全な使用についての指導を
- ・施錠や来訪者への対応について
- ・信頼がおける方との家庭間の連携 等々

2 子どもたちが家族の一員としての自覚をもつ機会に

- ・子どもができる家庭の仕事を任せる(役に立っていると思うと、みんなうれしい)
- ・大人からのねぎらいの一言が「勇気づけのボイスシャワー」になる
- ・兄や姉の年長者としての自覚、弟や妹の年長者を敬う心等、仲良く、相手を大切にすることを学ぶ機会に

3 「自分から学ぶ」ことが試されるとき(これからの学びに影響します)

- ・自分から 学びタイムの実践と家族からの見届けと励ましを
詳しくは学年ごとのお便りでお知らせしています。

(校長増田久美子)

